

## 調査概要

### ○東日本大震災に係る災害廃棄物処理施設

- －高俊興業(株)臨海エコプラント(東京都大田区)－
- －新江東清掃工場(東京都江東区)－

東日本大震災にかかる災害廃棄物の処理については、当該県だけではその処理ができず、各都道府県で広域的に処理をすることが、課題となっているが、放射性物質の汚染状況や、情報料の不足により、受入に慎重となっている地方公共団体が多いのが現状である。

東京都ではいち早く手を挙げ、率先してその処理を行っている。東京都内の処理施設で災害廃棄物の処理状況を確認し、災害廃棄物の広域処理推進に資するよう調査を行う。

- －高俊興業(株)臨海エコプラント(東京都大田区)－

東京スーパーエコタウン事業の建設系混合廃棄物処理施設として平成16年2月から稼働している高精度選別再資源化システムを構築し、粉じんやダスト等のリサイクルに適さない砂分を粒状にし、再生建設資材として有効活用している。

岩手県宮古市の災害廃棄物の破砕処理を行っている。

- －新江東清掃工場(東京都江東区)－

新江東清掃工場は東京二十三区清掃一部事務組合が運営している焼却施設である。組合では「宮城県女川町の災害廃棄物の処理に関する基本合意」に基づき、広域的に処理することが必要な宮城県女川町の災害廃棄物を処理することとしている。

その受入に当たっては、東京都内の清掃工場等で週ごとに受入計画を策定している。